

令和5年5月29日

## 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和5年5月29日

出席者（発送先）

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	0人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人		

議題・課題

- 現状報告 別紙参照
- 活動報告 別紙参照
- 地域との関わりに関する事項（別紙参照）
- 医療連携に関する現状(別紙参照)
- 出席者コメント  
包括支援センター・・・

ヒヤリハット・事故報告についての詳細も明記してありました。

今後、看取りを含めて介護度が上がった利用者様の支援を検討されていますか？

↓

入浴設備、職員のスキルなどを考慮しながら検討していく  
たいと思います。

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等を受ける機会を設けたか。	○

## 地域密着型サービス 運営推進会議 グループホームこころ

## 現 状 報 告

令和5年度 第1回会議

令和5年5月29日

## 入居者状況(令和5年5月29日)

Aユニット 男性 3名 女性 6名	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	5名	1名	1名	2名	0名
	平均介護度	2.	平均年齢	86.8歳	77歳～96歳

Bユニット 男性 3名 女性 5名	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	4名	1名	3名	0名	0名
	平均介護度	1.7	平均年齢	85.4歳	72歳～95歳

## ○入退居について

- ・現在 Bユニット 1床空き状況で運営しております。

## ○待機者、相談状況について

- ・待機申込者 4件 (在宅3名)
- ・空き状況の問合せ数件 6件 (津田、絆、ゆめ福、あおぞら、生協東出雲等)

## ○活動・行事について

- ・Aユニット お花見会、端午の節句柏餅作り、
- ・Bユニット お花見会、端午の節句柏餅作り、  
隨時、散歩、春の壁画や、作品作りを行いました。
- ・武内神社に桜を見に行き、苑の庭にテーブルとイスを用意して、甘酒とチョコムースでお茶会をしました。皆さん笑顔でお替わりもされていました。
- ・端午の節句では、職員が白玉団子の生地を作り、皆さんで伸ばしてもらい、あんこを入れて柏の葉で巻いていただきました。手製の鯉のぼりを持ち、かぶとを被って満面の笑顔でした。
- ・コーヒー通の職員による「すなはら珈琲の会」を開催しました。コーヒーミルでコーヒー豆を挽いていただき、皆さんで飲みました。「おいしい」「香りがいい」など好評でした。
- ・ナス、キュウリ、トマトなどの夏野菜の苗を畑に植えました。朝と夕方それぞれ水やりの当番を決め、利用者様と一緒に取り組んでいます。収穫を楽しみに管理しています。
- ・八雲町の日吉親水公園まで鯉のぼりを見に行きました。悠久と気持ち良く泳ぐたくさんの鯉のぼりを見て、春から初夏にかけての季節を感じていただいた時間でした。

## ○今後の行事予定

- ・バレンタイン（職員ご家族様によるボランティア）／6月
- ・和菓子を楽しむ会、七夕会等／7月

## ○職員活動状況

- ・施設内研修 ケース検討会/4月  
　　ケース検討会/5月  
　　接遇について/5月
- ・外部研修 認知症介護基礎研修/4月（e ラーニング）  
　　福祉職員キャリアパス対応生涯研修過程（チームリーダーコース）/5月

## ○利用者様の状況

- ・食事、水分ともにほとんど摂取されず、3月から4月にかけて10Kgの体重減少がみられた利用者様の支援について職員で検討しました。常食からミキサー食に変更し、ポカリスエットでゼリーを作るなど冷たい飲み物で水分補給を実施。食事は完食されることもあり、水分も800から1000cc摂れるようになりました。主治医の先生からも全身状態が安定してきたとお言葉をいただきました。県外に住むご家族様も面会に来られ、感謝の言葉を頂きました。職員のチームケアによる支援の結果だと考えています。
- ・毎日のラジオ体操等の日課、個別での趣味活動、機能訓練等に積極的に取り組まれている方、帰宅願望やわからないことが増え不安になられることがある方等おられます。まずは、安心されるまでお話を聴くことに留意し対応しています。利用者様主体であることを感じていただけるケアにより、大きな体調の変化なく過ごされていると考えています。

## ○医療連携について

- ・協力医の先生方、定期巡回訪問看護、調剤薬局の方々に隔週来院して頂き、健康指導、服薬指導により、利用者様も体調面大きな変化なく過ごされています。僅かな変化が重要な状態変化につながることもあるため、職員も医療との連携を図りながら、介護スキルの向上にむけて勉強していく必要があると考えています。

## ○ご家族様とのかかわりについて

- ・事前予約にて、応接室での15分～30分の面会と、居室面会を随時行っています。月平均4名の面会があります。電話での普段の様子聴きも毎日自由に行っていただいております。  
※抗原検査を、職員は毎月実施し、家族様も随時させていただいている。